

## 管内信用金庫の平成 25 年 3 月期決算の概要

### 1. 損益の状況

- コア業務純益は、資金利益の減益等により、前期に比べ 1.4%の減益。
- 当期純利益は、コア業務純益が減益となったものの、与信関係費用の減少や株式等関係損益の改善等により、前期に比べ 100.8%の増益。
- 2 期ぶりに管内全信用金庫が黒字確保。

(単位：億円)

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	25 年 3 月期	前期比	増減率
業務粗利益	3,871	3,796	3,737	▲59	▲1.5%
資金利益	3,454	3,351	3,259	▲91	▲2.7%
役務取引等利益	170	168	160	▲8	▲5.2%
債券等関係損益	228	249	281	32	12.9%
うち 債券等償却 (▲)	▲11	▲37	▲1	35	94.8%
経費 (▲)	▲2,798	▲2,783	▲2,702	80	2.9%
コア業務純益	844	763	752	▲10	▲1.4%
与信関係費用 (▲)	▲337	▲387	▲293	93	24.1%
株式等関係損益	▲46	▲87	▲32	55	62.8%
うち 株式等償却 (▲)	▲60	▲27	▲8	18	68.7%
当期純利益	445	243	489	245	100.8%

(参考)

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	25 年 3 月期
預金等 (平残)	23.8 兆円	24.4 兆円	25.0 兆円
貸出金 (平残)	12.6 兆円	12.7 兆円	12.9 兆円

預金等：預金＋譲渡性預金

### 2. 不良債権の状況

- 不良債権額は前期に比べ増加。不良債権比率も上昇。

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	25 年 3 月期
不良債権額	8,168 億円	8,824 億円	9,029 億円
不良債権比率	6.28%	6.66%	6.76%

### 3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は前期に比べ、0.30 ポイント上昇。

	23 年 3 月期	24 年 3 月期	25 年 3 月期
自己資本比率	14.77%	14.89%	15.19%

(注 1) 集計対象は管内 39 信用金庫。(計数は単体ベース。)

(注 2) 経費、与信関係費用、債券等償却及び株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(注 3) 増減欄は、正の値が利益の押上げを、負の値が利益の押下げを表す。

(注 4) 計数は単位未満を切り捨てて表示しているため、増減欄の計数が計算と一致していない場合がある。



【お問合せ先】

財務省 東海財務局 金融監督第二課

TEL : (052) 951-1774

## 管内信用組合の平成 25 年 3 月期決算の概要

### 1. 損益の状況

- コア業務純益は、資金利益の増益等により、前期に比べ 3.5%の増益。
- 当期純利益は、コア業務純益が増益したことに加え、債券等関係損益の大幅な増益等により、前期に比べ 49.9%の増益。

(単位：億円)

	23年3月期	24年3月期	25年3月期	前期比	増減率
業務粗利益	204	200	209	8	4.37%
資金利益	194	196	197	1	0.72%
役務取引等利益	▲2	▲2	▲3	▲0	▲28.98%
債券等関係損益	11	5	13	7	139.03%
うち 債券等償却 (▲)	▲0	▲7	▲4	2	39.98%
経費 (▲)	▲148	▲149	▲148	0	0.42%
コア業務純益	44	45	47	1	3.54%
与信関係費用 (▲)	▲19 (▲22)	▲27 (▲28)	▲22	5 (6)	18.78% (21.40%)
株式等関係損益	▲0	▲0	1	1	黒字化
うち 株式等償却 (▲)	▲1	▲1	▲0	1	92.53%
当期純利益	29 (26)	15 (14)	23	7 (8)	49.98 (59.42%)

(参考)

	23年3月期	24年3月期	25年3月期
預金等 (平残)	12,120 億円	12,308 億円	12,604 億円
貸出金 (平残)	6,191 億円	6,270 億円	6,359 億円

預金等：預金＋譲渡性預金

### 2. 不良債権の状況

- 不良債権額は前期に比べ増加。不良債権比率は前期に比べ上昇。

	23年3月期	24年3月期	25年3月期
不良債権額	684 億円 (699 億円)	730 億円 (740 億円)	750 億円
不良債権比率	10.78% (11.02%)	11.39% (11.56%)	11.63%

### 3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は前期に比べ 0.16 ポイント低下。

	23年3月期	24年3月期	25年3月期
自己資本比率	12.55% (12.44%)	12.24% (12.13%)	12.08%

- (注1) 集計対象は管内 16 信用組合。(計数は単体ベース。)
- (注2) 経費、与信関係費用、債券等償却及び株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。
- (注3) 増減欄は、正の値が利益の押し上げを、負の値が利益の押し下げを表す。
- (注4) 計数は単位未満を切り捨てて表示しているため、増減欄の計数が計算と一致していない場合がある。
- (注5) ( ) 内計数は個別信用組合の過年度修正再表示を反映したもの。



【お問合せ先】  
財務省 東海財務局 金融監督第二課 信用組合監督室  
TEL：(052) 951-1775

# 管内信用金庫・信用組合の 平成25年3月期決算の概要



平成25年6月28日

東海財務局



# はじめに

東海財務局管内に本店を置く信用金庫(以下の39金庫)及び信用組合(以下の16組合)の平成25年3月期決算について、取りまとめを行ったのでこれを公表する。

○信用金庫(金融機関コード順)

【静岡県内(12)】

静岡、静岡清、浜松、沼津、三島、富士宮、島田、磐田、焼津、掛川、富士、遠州

【岐阜県内(7)】

岐阜、大垣、高山、東濃、関、八幡、西濃

【愛知県内(15)】

愛知、豊橋、岡崎、いちい、瀬戸、半田、知多、豊川、豊田、碧海、西尾、蒲郡、尾西、中日、東春

【三重県内(5)】

津、北伊勢上野、三重、桑名、紀北

○信用組合(金融機関コード順)

【静岡県内(1)】

静岡県医師

【岐阜県内(5)】

岐阜商工、イオ、岐阜県医師、飛騨、益田

【愛知県内(9)】

丸八、愛知商銀、愛知県警察、名古屋青果物、愛知県医療、愛知県医師、豊橋商工、愛知県中央、三河

【三重県内(1)】

三重県職員

※ 各計数は、暫定の集計値に基づくものであり、今後変動があり得る。

※ 各計数は、各金融機関からの報告計数(単体ベース)を集計したものである。

(定義) ・比率は加重平均。

・端数整理:東海管内の計数集計においては、単位未満切捨てで処理。

・端数整理後の計数により計算している項目もある。



# (参考) 収益指標

---

- 業務粗利益

業務粗利益 = 「資金利益」+「役務取引等利益」+「その他業務利益」

- コア業務純益

コア業務純益 = 「業務粗利益」-「経費」-「債券等関係損益」

○債券等関係損益 = 債券等関係収益(売却益+償還益) - 債券等関係損失(売却損+償還損+償却)

- 業務純益

業務純益 = 「業務収益」-「業務費用」  
= 「業務粗利益」-「経費」-「一般貸倒引当金繰入額」

○業務収益 = 「資金運用収益」+「役務取引等収益」+「その他業務収益」

○業務費用 = 「資金調達費用(金銭の信託運用見合費用控除後)」+「役務取引等費用」  
+「その他業務費用」+「一般貸倒引当金繰入額」+「経費」

# 損益の状況(信用金庫)

(単位:億円)

		23年3月期	24年3月期	25年3月期	前期比(注)
業務粗利益		3,871	3,796	3,737	▲ 59
	資金利益	3,454	3,351	3,259	▲ 91
	役務取引等利益	170	168	160	▲ 8
	債券等関係損益	228	249	281	32
	うち債券等償却(▲)	▲ 11	▲ 37	▲ 1	35
経費(▲)		▲ 2,798	▲ 2,783	▲ 2,702	80
コア業務純益		844	763	752	▲ 10
与信関係費用(▲)		▲ 337	▲ 387	▲ 293	93
株式等関係損益		▲ 46	▲ 87	▲ 32	55
	うち株式等償却(▲)	▲ 60	▲ 27	▲ 8	18
当期純利益		445	243	489	245

(注)正の値が利益の押上げを、負の値が利益の押下げを表す。

# 損益の状況(信用組合)

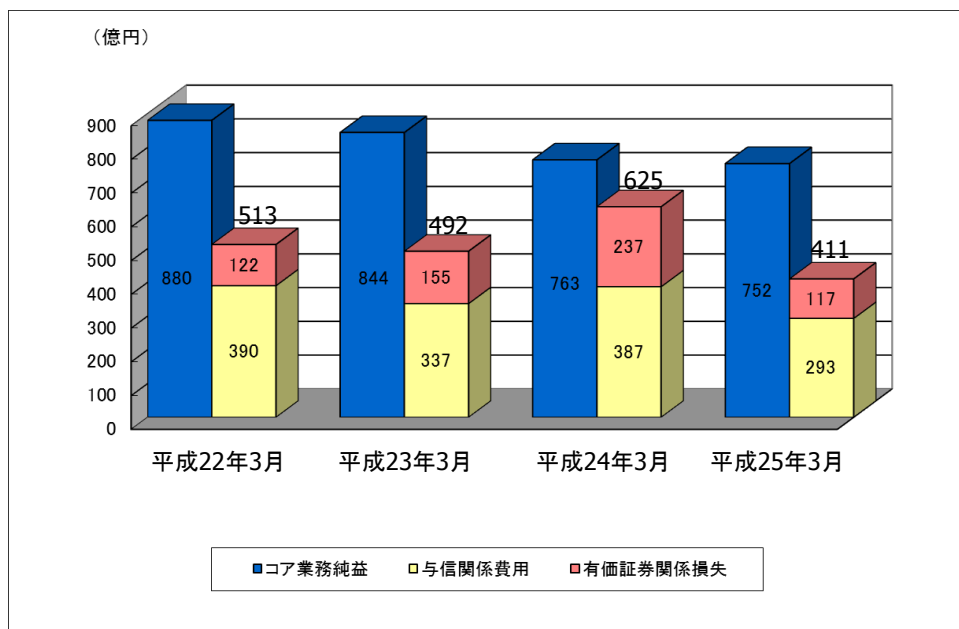
(単位:億円)

		23年3月期	24年3月期	25年3月期	前期比(注)
業務粗利益		204	200	209	8
	資金利益	194	196	197	1
	役務取引等利益	▲ 2	▲ 2	▲ 3	▲ 0
	債券等関係損益	11	5	13	7
	うち債券等償却(▲)	▲ 0	▲ 7	▲ 4	2
経費(▲)		▲ 148	▲ 149	▲ 148	0
コア業務純益		44	45	47	1
与信関係費用(▲)		▲ 19	▲ 27	▲ 22	5
株式等関係損益		▲ 0	▲ 0	1	1
	うち株式等償却(▲)	▲ 1	▲ 1	▲ 0	1
当期純利益		29	15	23	7

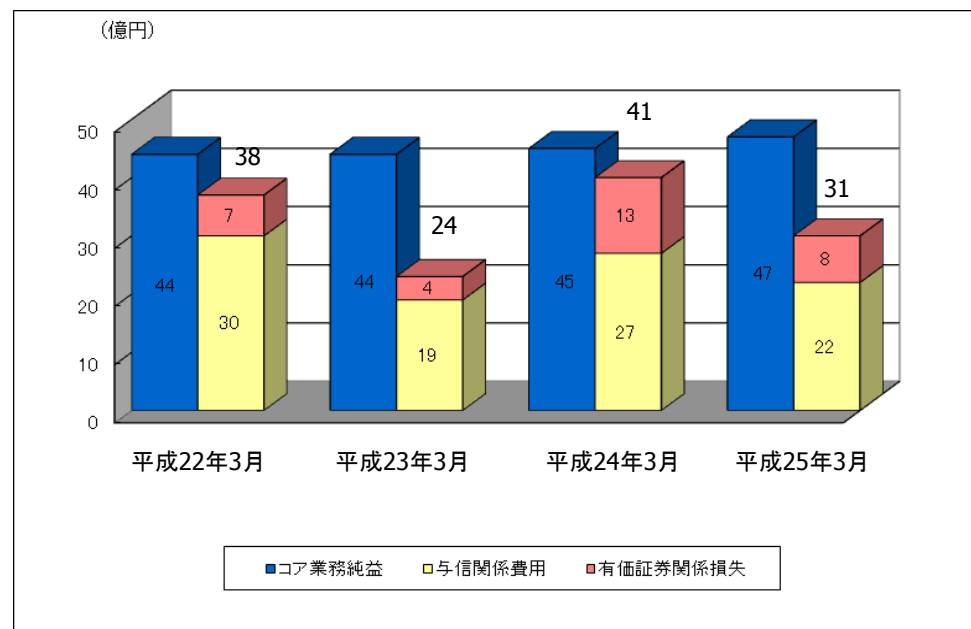
(注)正の値が利益の押上げを、負の値が利益の押下げを表す。

# コア業務純益に対する 与信関係費用と有価証券関係損失の状況

(信用金庫)



(信用組合)



(日経平均株価:期末)

平成22年3月  
(11,089円)

平成23年3月  
(9,755円)

平成24年3月  
(10,083円)

平成25年3月  
(12,397円)

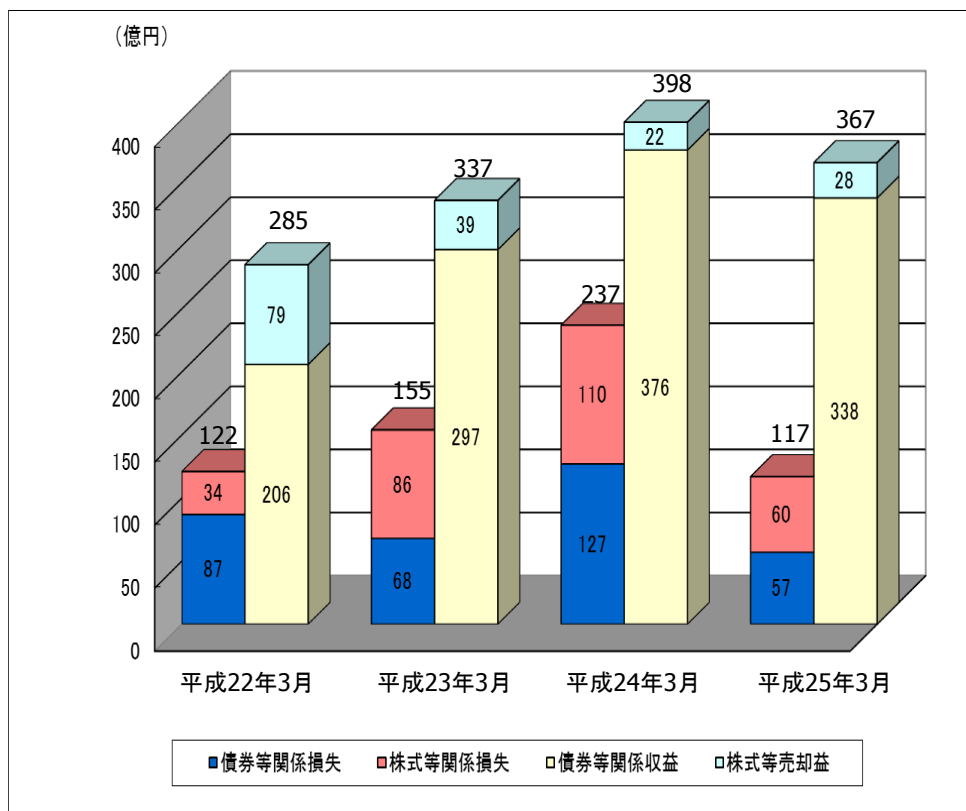
(注) ○与信関係費用＝一般貸倒引当金純繰入額＋個別貸倒引当金純繰入額＋貸出金償却＋債権売却損

○有価証券関係損失＝債券等関係損失(売却損＋償還損＋償却)＋株式等関係損失(売却損＋償却)

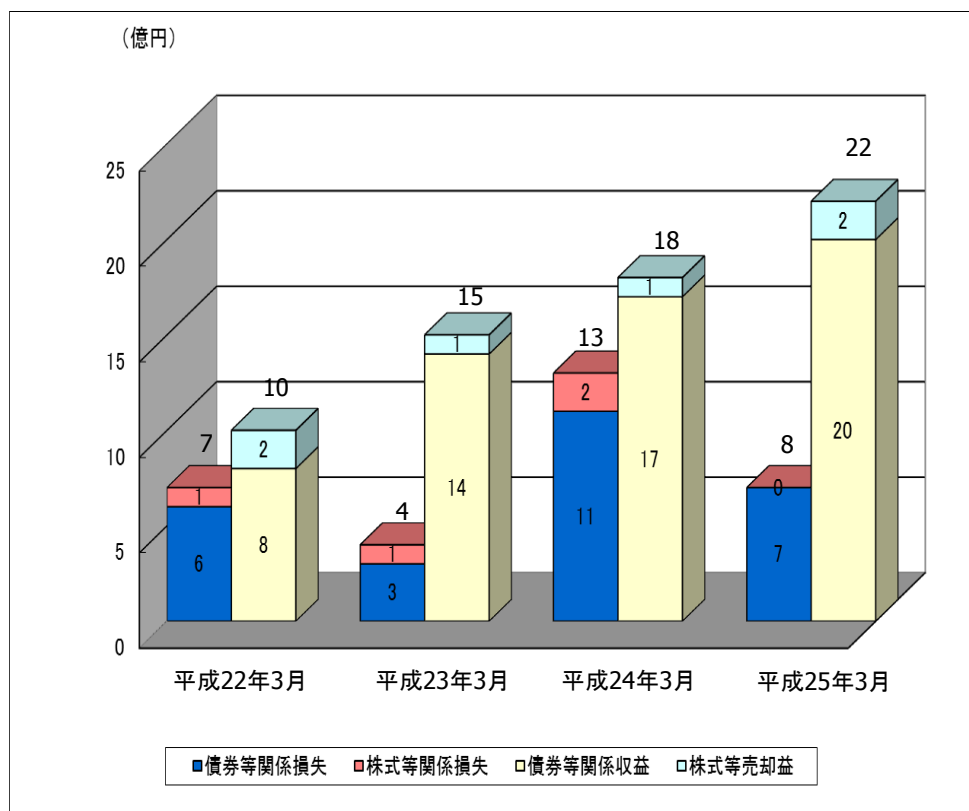


# 有価証券関係損益の状況

(信用金庫)

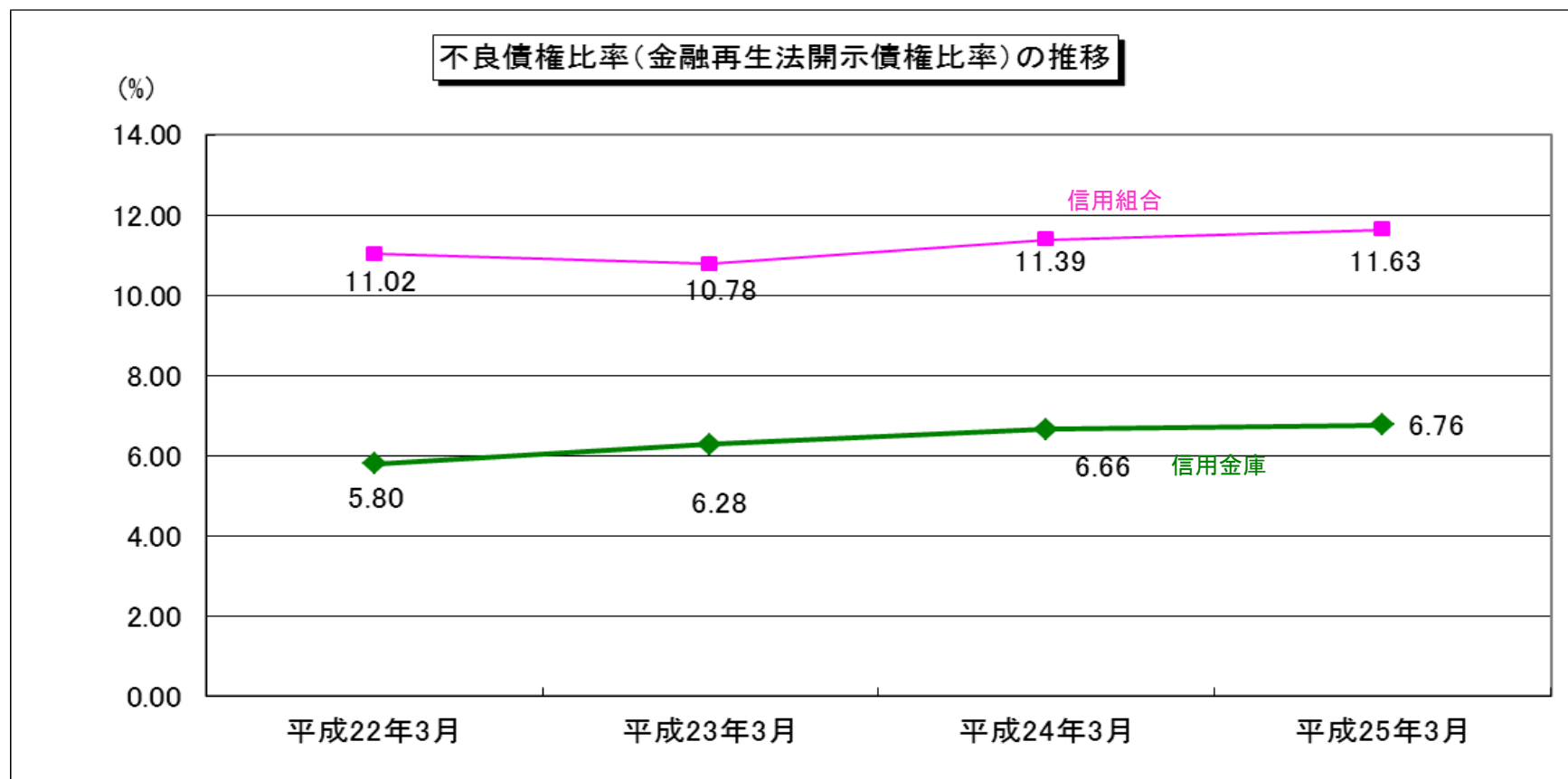


(信用組合)

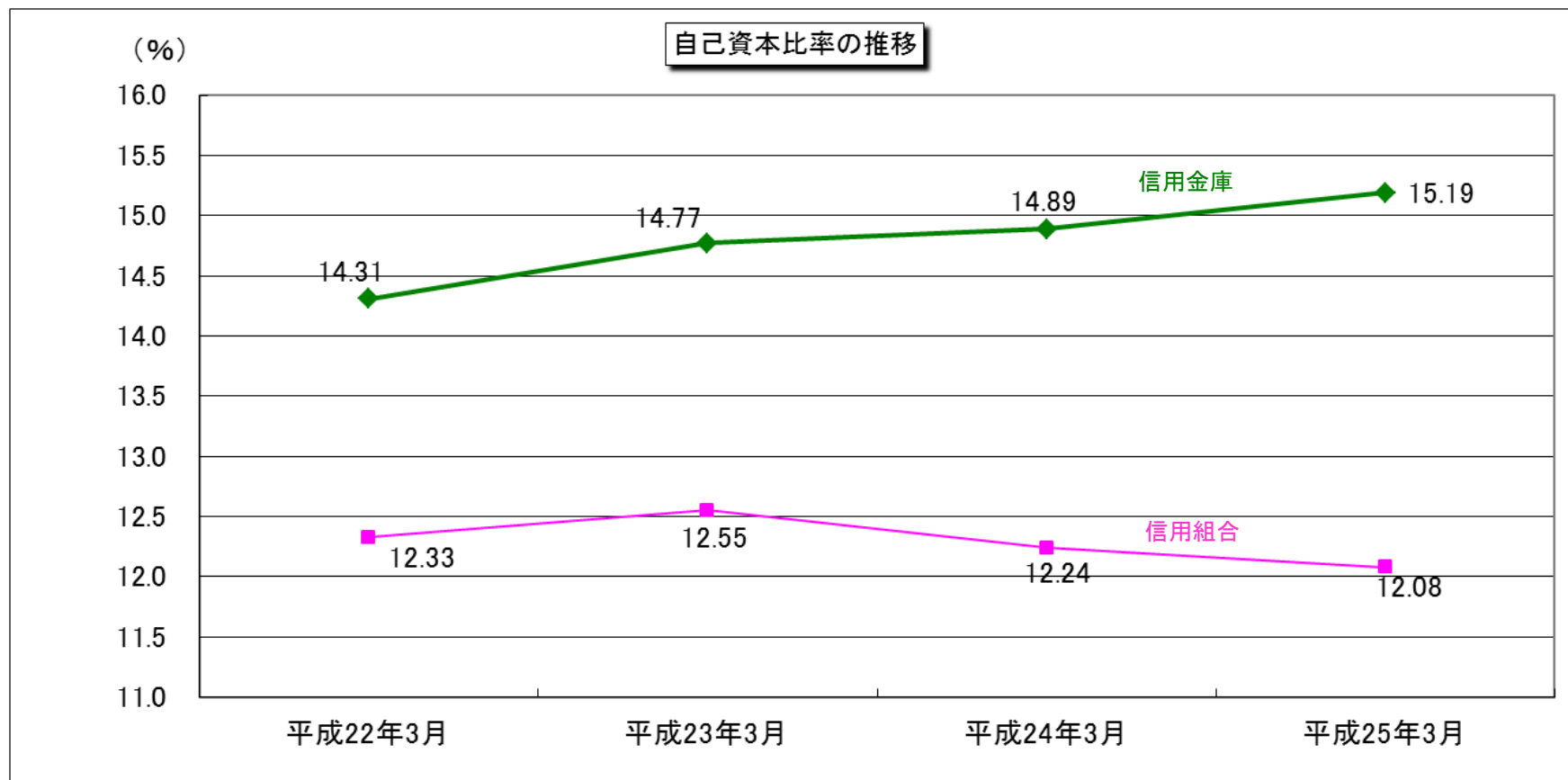


(注) 債券等関係損失 = 売却損 + 償還損 + 償却  
 債券等関係収益 = 売却益 + 償還益  
 株式等関係損失 = 売却損 + 償却  
 株式等売却益 = 売却益

# 不良債権比率

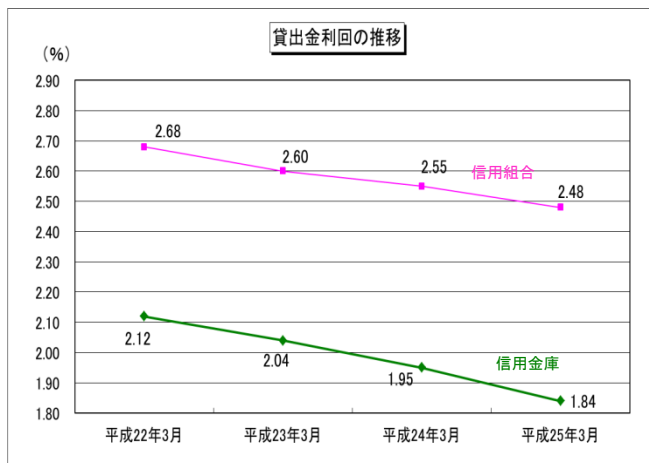


# 自己資本比率の状況

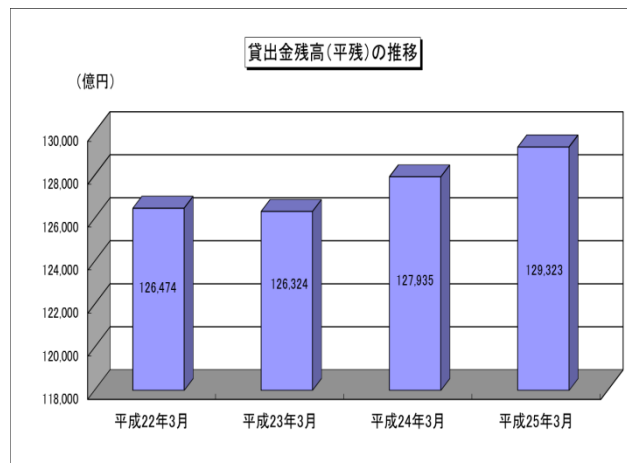


# 預貸金利回の状況

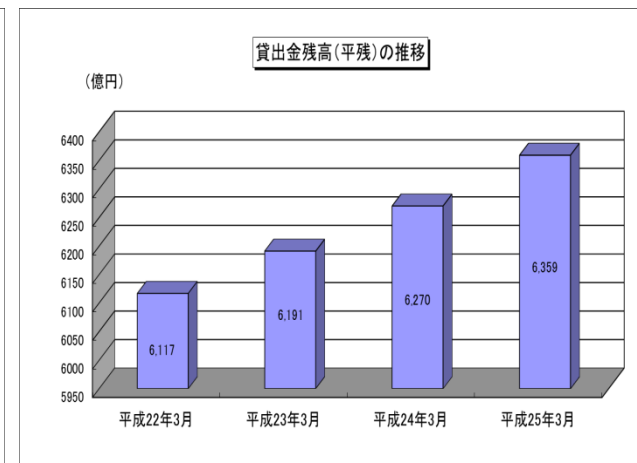
(信用金庫)



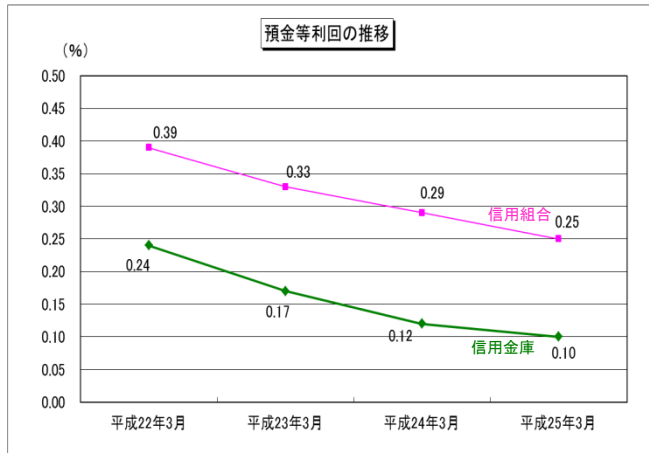
貸出金残高(平残)の推移



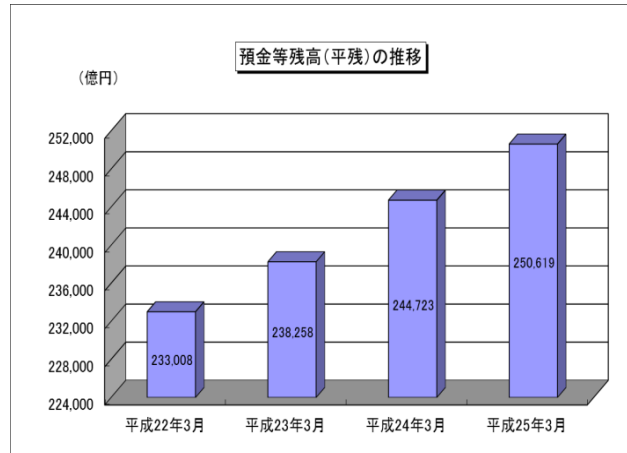
(信用組合)



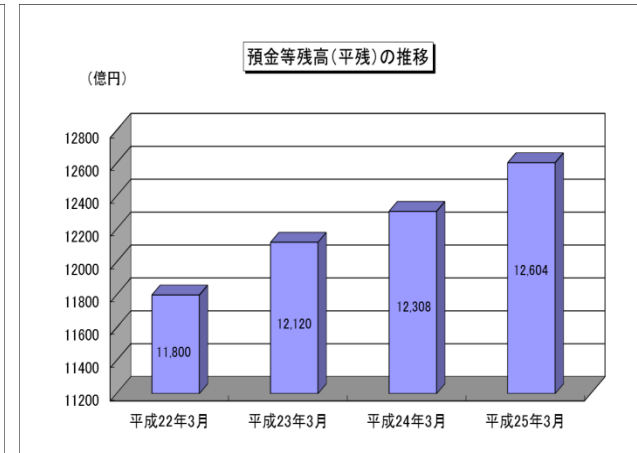
預金等利回の推移



預金等残高(平残)の推移



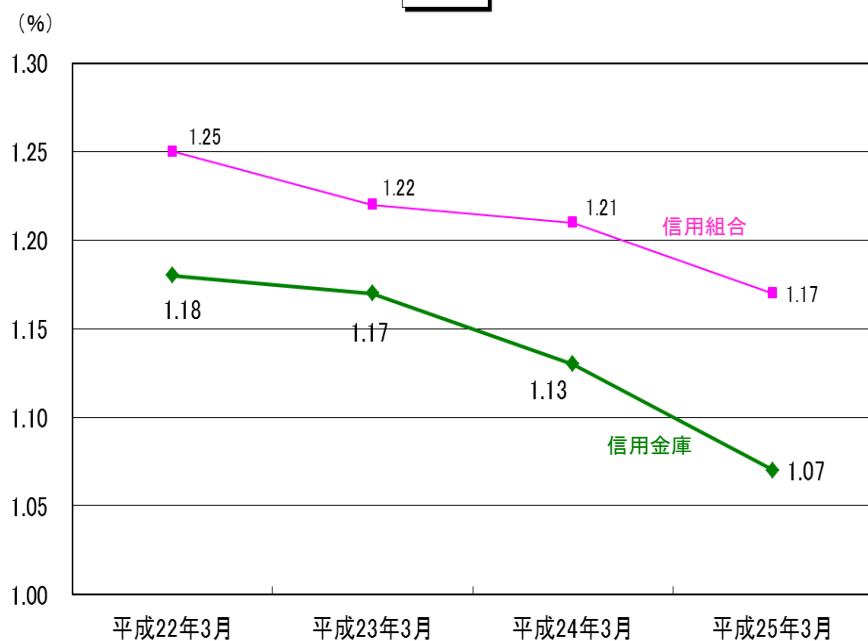
預金等残高(平残)の推移



(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

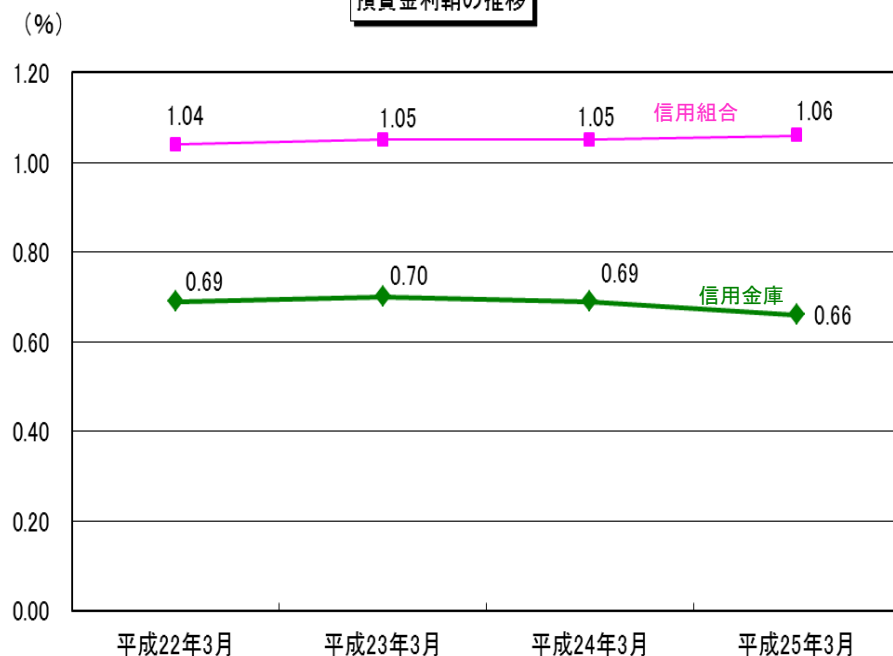
# 経費率及び預貸金利鞘の状況

経費率



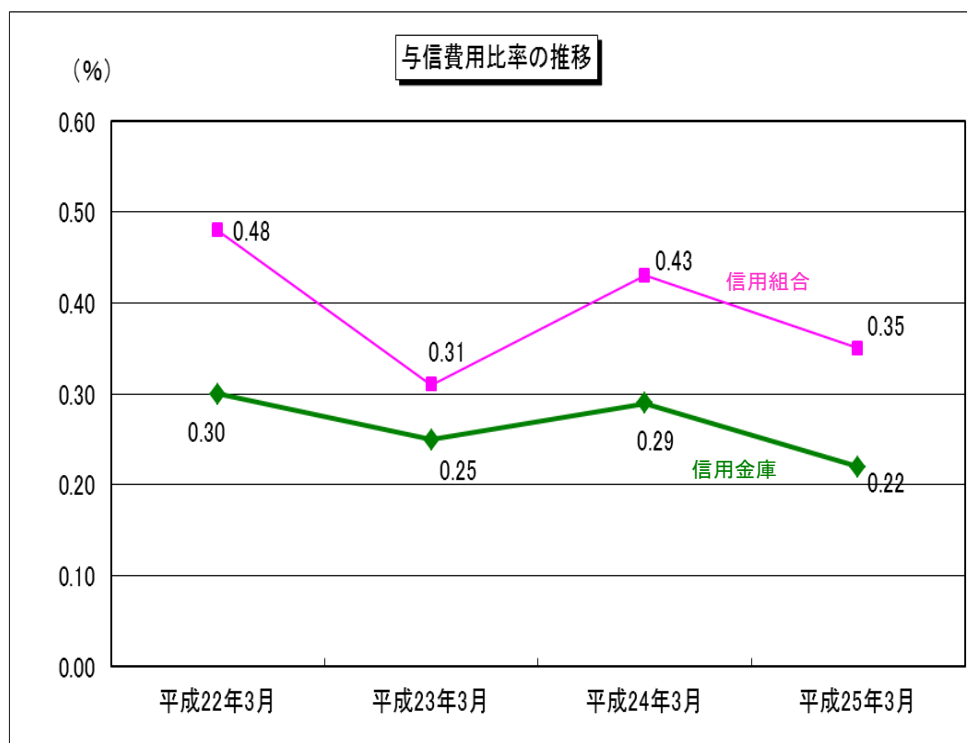
(注) 経費率 (%) = 経費 ÷ 預金等 (平残) × 100

預貸金利鞘の推移

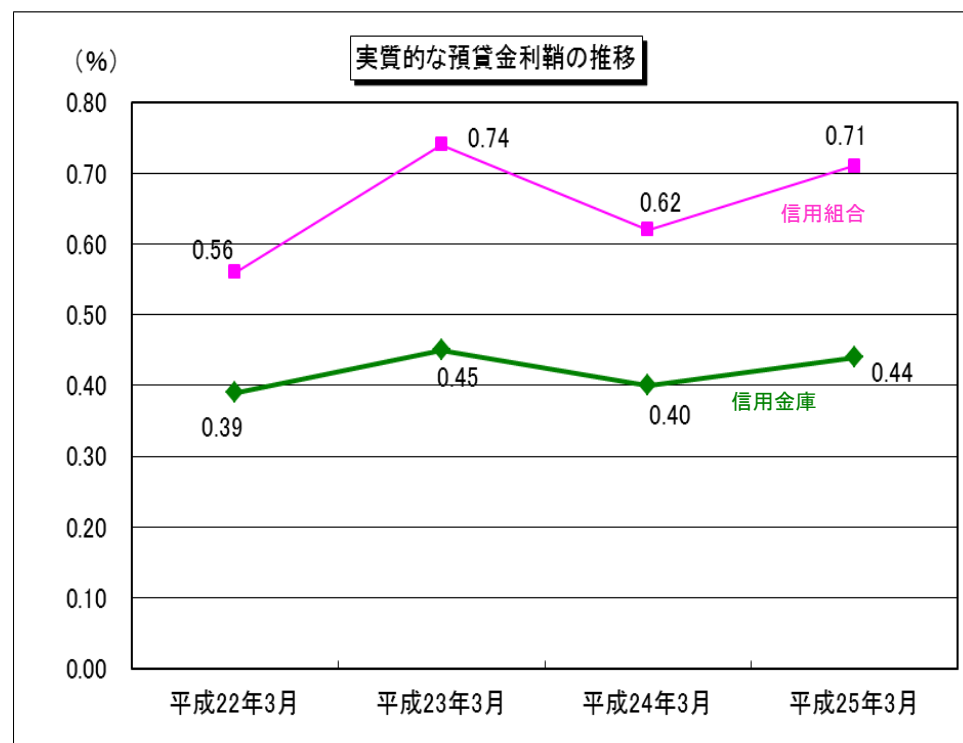


(注) 預貸金利鞘 (%) = 貸出金利回 (%) - 預金債券等原価 (%)  
 預金債券等原価 (%) = (預金等利息 + 経費) ÷ 預金等 (平残) × 100

# (参考) 実質的な預貸金利鞘の状況



(注) 与信費用比率(%) = 与信関係費用 ÷ 総与信 × 100



(注) 実質的な預貸金利鞘(%) = 預貸金利鞘(%) - 与信費用比率(%)